vitextra



List Filter Online

管理者ガイド

バージョン 26.10.13 · 更新日 2026/10/20

著作権

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

本書に記載されているすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

会社情報:

電子メール: info@vitextra.com

Web サイト: vitextra.com

目次

著作権 2
目次 3
はじめに 6
製品の概要 6
主な機能 7
対象読者 7
ソリューションのアーキテクチャ 8
コンポーネント 8
データ アクセスとセキュリティ 8
ネットワーク要件 9
ローカライズ 10
インストール 11
ソフトウェア要件 11
展開の要件 11
クライアントの要件 11
必要なアクセス許可 11
インストール パッケージ 12
パッケージの展開 12
Microsoft Teams でアプリを使用できるようにする 13
ライセンスとアクティブ化 14
ページへの Web パーツの追加 15

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

Web パーツの構成 17
データ ソース 18
列 19
フォルダー 21
アイテム制限 21
並べ替え 22
グループ化 22
合計 23
フィルター 24
フィルター ペイン 25
コマンドツールバー 28
外観 29
開発者ツール 29
情報 30
列の書式設定 31
大規模リストとインデックス付き列 32
Open in List Filter コマンド 34
コマンドの有効化 34
コマンドのスコープ指定 35
Microsoft Teams 37
エンド ユーザー向けの機能 38
製品の更新 39
アンインストール 40

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

トラブルシューティングとよく寄せられる質問....41
Web パーツに「構成されていません」と表示される。....41
大規模リストで「おっと！何かがうまくいきませんでした。」と表示される。....41
リストにアイテムが表示されない。....41
ドロップダウン フィルターに値が表示されない。....41
保存済みフィルターが消えた。....41
ページが常にフィルター付きで開く。....41
列の書式設定が表示されない。....41
Open in List Filter コマンドが表示されない。....42
保存済みフィルターまたはエクスポートがない。....42
Web パーツでリスト ビューを表示できますか。....42
SharePoint Server で Web パーツを使用できますか。....42
付録....43
その他のリソース....43
連絡先情報....43

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

はじめに

製品の概要

Vitextra List Filter Online は、SharePoint のリストまたはドキュメント ライブラリのアイテムをモダン ページに表示し、構成可能なフィルター ペインでユーザーが必要な情報を見つけられるようにする SharePoint Framework (SPFx) ソリューションです。管理者は、表示する列、各列のフィルター コントロール、事前定義クエリを選択します。ユーザーは、リストの設定を開かずに、データのフィルター、並べ替え、グループ化、エクスポートを行えます。

Web パーツは、現在のサイトまたはテナント内の他の任意のサイトからデータを取得できます。サインインしているユーザーの代わりに SharePoint 標準の REST API を通じてデータの読み取りと書き込みを行い追加の API アクセス許可を必要とせず、SharePoint ページと Microsoft Teams で動作します。

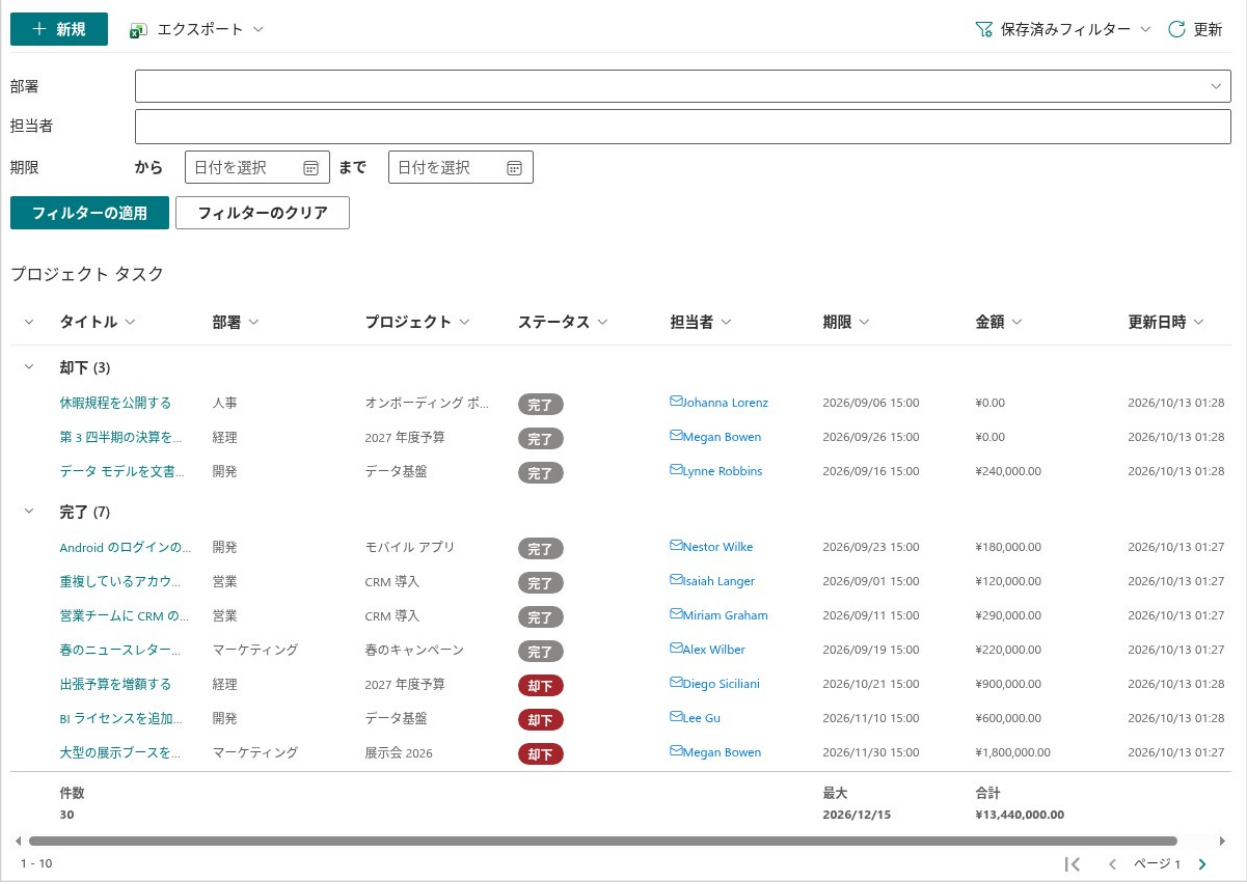


図 1. SharePoint ページ上の List Filter Online

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

主な機能

- 現在のサイトまたはテナント内の他の任意のサイトのデータ
- 11 種類のフィルター コントロールを備えたフィルター ペイン: テキスト、ドロップダウン、日付と日付範囲、ユーザー、用語、数値、はい/いいえ
- 入れ子にできる AND/OR グループと動的な条件を使用した事前定義フィルター用のクエリ ビルダー
- 他に選択されたフィルターに応じてドロップダウンの値を絞り込むカスケード フィルター
- 保存済みフィルター、共有可能なフィルター リンク、ユーザーの最後のフィルターを記憶するオプション
- 列のキャプション、表示形式、リストの列の書式設定 JSON
- 2 つの列による並べ替えとグループ化、集計
- 階層リンクによるフォルダー ナビゲーション、フラット ビュー、色付きフォルダー
- アイテム コマンド: 開く、プレビュー、名前の変更、プロパティの編集、ダウンロード、アクセスの管理、バージョン履歴、削除
- Excel へのエクスポート: 現在のページ、すべてのアイテム、または選択されたアイテム
- 5,000 アイテムを超えるリスト向けのインデックスのヒントとワン クリックでのインデックス作成
- 標準のリストとライブラリ用の **Open in List Filter** コマンド
- セクションのテーマ バリエーション、ダーク モード、44 のインターフェイス言語

対象読者

このガイドは、List Filter Online のインストール、構成、サポートを行う Microsoft 365 および SharePoint Online の管理者、サイト所有者、IT プロフェッショナルを対象としています。SharePoint Online の管理、リストとライブラリ、モダン SharePoint ページに関する基本的な知識があることを前提としています。

Web パーツがあるページを使用するだけのユーザーには、このガイドは必要ありません。そのようなユーザーは、*List Filter Online. ユーザー ガイド*を参照してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

ソリューションのアーキテクチャ

コンポーネント

ソリューション パッケージには、2 つのコンポーネントが含まれています。

表 1. ソリューション パッケージのコンポーネント

コンポーネント	種類	用途
List Filter	Web パーツ	コマンドツールバー、フィルター ペイン、結果テーブルとともに、リストまたはライブラリのアイテムを表示します。ツールボックスでは **Documents, lists, and libraries**（ドキュメント、リスト、ライブラリ）グループに表示されます。
Open in List Filter	リスト ビュー コマンド セット	標準のリストとライブラリのコマンド バーにコマンドを追加します。このコマンドは、選択したアイテムでフィルターされた Web パーツのページを開きます。構成されるまでは非表示です (*Open in List Filter コマンド*を参照)。

Web パーツには、**コマンドツールバー**、フィルター チップ付きの **フィルター ペイン**、**結果テーブル** の 3 つの領域があります。結果テーブルは常に表示されます。ツールバーとフィルター ペインはオフにできます。オプションの階層リンク バーには、現在のフォルダーが表示されます。

> **重要**
>
> List Filter Online はリスト ビューを使用しません。ビューを選択する代わりに、表示する列を選択し、並べ替え、グループ化、フィルターを Web パーツで構成します。Web パーツは、ページ上の他の Web パーツに接続できません。

データ アクセスとセキュリティ

List Filter Online はクライアント側の SPFx ソリューションです。サインインしているユーザーのアカウントでブラウザー内で実行され、SharePoint 標準の REST API を使用します。そのため、次のようになります。

- Microsoft Graph やその他の API アクセス許可は要求されず、SharePoint 管理センターで承認が必要なものはありません。
- ユーザーには、リスト自体で表示が許可されているアイテムだけが表示されます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

- データを変更するコマンド (**新規**、**名前の変更**、**プロパティの編集**、**削除**、**フォルダーの色**、**アクセスの管理**、バージョンの **復元**) は、対応する SharePoint のアクセス許可を持つユーザーにだけ表示されます。
- 他のサイトのリストも同じユーザーのアクセス許可で読み取られます。サイトは同じテナント内にある必要があります。

リストのデータが Vitextra に送信されることはありません。Web パーツが Vitextra のサービスと通信するのはライセンス チェック (テナント ID、サイト URL、製品名、バージョン) の場合だけで、匿名の使用状況とエラーのテレメトリを Azure Application Insights に送信します。

保存済みフィルターと記憶された最後のフィルターは、ユーザーのブラウザーのローカル ストレージにのみ、Web パーツとリストごとに個別に保存されます。SharePoint には書き込まれず、ブラウザーやデバイス間で共有されず、他のユーザーには表示されません。

ネットワーク要件

組織で送信トラフィックを制限している場合は、ブラウザーが次のエンドポイントにアクセスできることを確認してください。

表 2. Web パーツが使用するエンドポイント

エンドポイント	用途
https://vitextra-storage.azureedge.net	Web パーツのスクリプトとリソース (パッケージにはクライアント側のアセットが含まれていません)。
https://static.vitextra.com	Web パーツのアイコン。
https://vitextra.com	ライセンスの状態。
https://<tenant>.sharepoint.com	SharePoint REST API を通じたリストのデータ、列、ユーザー、用語、ファイル操作。
Azure Application Insights のエンドポイント	使用状況とエラーのテレメトリ。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

ローカライズ

Web パーツのユーザー インターフェイスは、英語、ドイツ語、フランス語、ラトビア語、ロシア語、スペイン語イタリア語、ポーランド語、ウクライナ語、中国語、日本語を含む 44 の言語で利用できます。言語は、SharePoint サイトの言語またはユーザーの Microsoft Teams の設定に従って自動的に選択されます。Web パーツは、サイトのテーマ、セクションの背景 (テーマ バリエーション)、ダーク モードに従います。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

インストール

ソフトウェア要件

展開の要件

SharePoint Online (Microsoft 365)。テナントにアプリ カタログが必要です。

> **重要**
>
> List Filter Online は Microsoft 365 用の SPFx ソリューションであり、SharePoint Server にはインストールできません。SharePoint Server 向けには、Vitextra は別製品の List Filter を提供しています。

クライアントの要件

デスクトップ ブラウザー:

- Microsoft Edge (最新リリース バージョン)
- Google Chrome (最新リリース バージョン)
- Mozilla Firefox (最新リリース バージョン)
- Apple Safari (最新リリース バージョン)

モバイル デバイス: Microsoft Teams と SharePoint のモバイル アプリ、および Android と iOS 上の Microsoft Edge、Google Chrome、Safari の最新バージョン。Web パーツはモダン ページでのみ動作しクラシック ページには追加できません。

必要なアクセス許可

表 3. インストールと構成に必要なロール

タスク	必要なロールまたはアクセス許可
テナントのアプリ カタログにパッケージをアップロードする	SharePoint 管理者、またはアプリ カタログ サイトのフル コントロール
Open in List Filter コマンドを有効にする	アプリ カタログ サイトのフル コントロール (Tenant Wide Extensions リスト)

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

タスク	必要なロールまたはアクセス許可
Microsoft Teams でアプリを使用できるようにする	SharePoint 管理者。Teams のアプリ ポリシーでカスタム アプリが許可されている必要があります
ページに Web パーツを追加して構成する	ページの編集権限 (サイトのメンバーまたは所有者)
フィルターの構成ツールからインデックスを作成する	ソース リストのリストの管理権限
Web パーツを使用する	ページとソース リストの読み取り権限

インストール パッケージ

ソリューションは、次の 2 つのチャネルで配布されています。

- Vitextra ダウンロード センター (https://vitextra.com/ja/downloads)
- Microsoft AppSource

> 💡 ヒント
>
> ダウンロード センターでは、新しいバージョンがリリースされ次第提供されます。AppSource での公開は、Microsoft の検証プロセスのため最大 2 週間かかる場合があります。

ダウンロード センターから入手するパッケージは、`Vitextra.ListFilterOnline.<year>Q<quarter>.zip` という名前の ZIP アーカイブです。インストールの前に展開してください。アーカイブにはソリューション ファイル `vitextra.list-filter.sppkg` が含まれています。

パッケージの展開

1. Microsoft 365 管理センターを開き、**Admin centers** → **SharePoint**（管理センター → SharePoint）に移動します。
2. SharePoint 管理センターで **More features**（その他の機能）を選択し、**Apps**（アプリ）の下の **Open**（開く）をクリックします。
3. **Upload**（アップロード）をクリックし、展開した `vitextra.list-filter.sppkg` ファイルを選択します。
4. 確認ダイアログで **Enable this app and add it to all sites**（このアプリを有効にして、すべてのサイトに追加する）を選択し、**Enable app**（アプリを有効にする）をクリックします。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

5. アプリの一覧にパッケージが表示されるまで待ちます。

パッケージはテナント全体への展開用に作成されています。この手順の後、Web パーツはすべてのサイトで使用でき、**Add an app**（アプリの追加）でサイトに追加する必要はありません。

> メモ
>
> List Filter Online は API アクセス許可を要求しません。SharePoint 管理センターの **API access**（API アクセス）ページで承認するものはありません。詳しい手順は、KB10251. List Filter Online のインストールとページへの追加方法で説明しています。

Microsoft Teams でアプリを使用できるようにする

Microsoft Teams で Web パーツを使用するには、ソリューションを Teams と同期します。

1. アプリ カタログ (**More features** → **Apps** → **Manage apps**（その他の機能 → アプリ → アプリの管理）) で **Vitextra List Filter** を選択します。
2. **Add to Teams**（Teams に追加）をクリックします (クラシックのアプリ カタログでは、**Files**（ファイル）タブの **Sync to Teams**（Teams に同期））。
3. Microsoft Teams で **Apps** → **Built for your org**（アプリ → 組織向けに作成）を開き、**Vitextra List Filter Online** を探します。

アプリは、**List Filter** という名前のタブとしてチャネルに追加されます。チームの所有者は、ページ上の Web パーツと同じ方法でタブを構成します。プロパティ ペインはタブの設定から開きます。後述の *Microsoft Teams* のセクションを参照してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

ライセンスとアクティブ化

List Filter Online はサブスクリプション製品です。展開後、すべての機能を利用できる試用期間が自動的に開始されます。試用期間が終了すると、テナントにライセンスが割り当てられるまで、Web パーツにはリストの代わりに通知が表示されます。ライセンスは Microsoft 365 テナントごとに 1 つ必要です

製品をアクティブ化するには:

1. テナント ID を確認します。Web パーツのプロパティを開き、**情報** グループを展開します。**テナント** フィールドに ID が表示されます。
2. vitextra.com でサブスクリプションを購入します。
3. **Account → My Subscriptions**（アカウント → マイ サブスクリプション）でサブスクリプションを開き、**Assign License**（ライセンスの割り当て）を選択して、テナント名と ID を入力します。

情報 グループには、ライセンスの **状態** (試用版、アクティブ、期限切れ)、Web パーツの **バージョン**、サブスクリプションの **開始日**、**テナント** が表示されます。

> **メモ**
>
> ライセンスの状態は自動的に更新されます。詳細については、KB10206. Vitextra 製品のライセンスの購入と割り当てと KB10037. サブスクリプションの管理を参照してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

ページへの Web パーツの追加

1. モダン ページを開き、**編集** をクリックします。新しいページを作成するには、サイトで **新規** → **ページ** を選択します。
2. セクションにポインターを合わせ、**+**（新しい Web パーツを追加）をクリックします。
3. ツールボックスの検索ボックスに *List Filter* と入力するか、**Documents, lists, and libraries**（ドキュメント、リスト、ライブラリ）グループを開いて、**List Filter** を選択します。



図 2. Web パーツ ツールボックス内の List Filter

データ ソースが完成するまで、Web パーツには **サイト**、**リストまたはライブラリ**、**列** の 3 行からなる構成チェックリストが表示されます。**Web パーツの構成** ボタンでプロパティ ペインが開きます。Web パーツの鉛筆アイコンでも開くことができます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

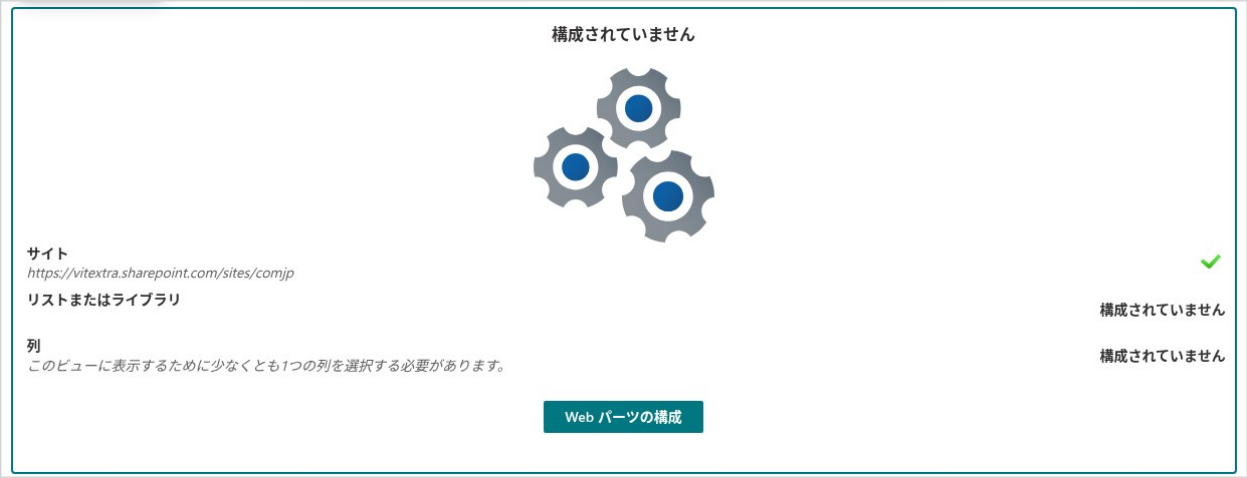


図 3. 構成チェックリスト

3 つのパラメーターが設定されると、チェックリストが消え、Web パーツにリストの最初のアイテムが表示されます。**発行** または **再発行** をクリックして、ページをユーザーが使用できるようにします。

> 💡 **ヒント**
>
> Web パーツをページの唯一のコンテンツにすることもできます。**Apps**（アプリ）テンプレート (単一パーツのアプリ ページ) からページを作成し、**List Filter** を選択します。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

Web パーツの構成

Web パーツのプロパティ ペインには、次のグループがあります。

表 4. プロパティ ペインのグループ

グループ	構成する内容
データ ソース	サイト、リストまたはライブラリ、表示する列 (必須)。
フォルダー	フォルダーとそのアイテムの表示方法。
アイテム制限	ページあたりのアイテム数とページネーション。
並べ替え	最大 2 つの列による既定の並べ替え。
グループ化	最大 2 つの列によるグループ化。
合計	テーブルのフッターに表示される計算。
フィルター	クエリ ビルダーで作成する事前定義フィルター。
フィルター ウィンドウ	フィルター ペイン、カスケード フィルター、記憶されたフィルター、フィルター列。
コマンドツールバー	コマンドツールバーの表示と非表示。
外観	コンパクト レイアウト、列の書式設定、階層リンク、選択モード。
開発者ツール	CAML クエリとインデックス インジケーターを表示する開発者モード。
情報	ライセンスの状態、バージョン、テナント。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

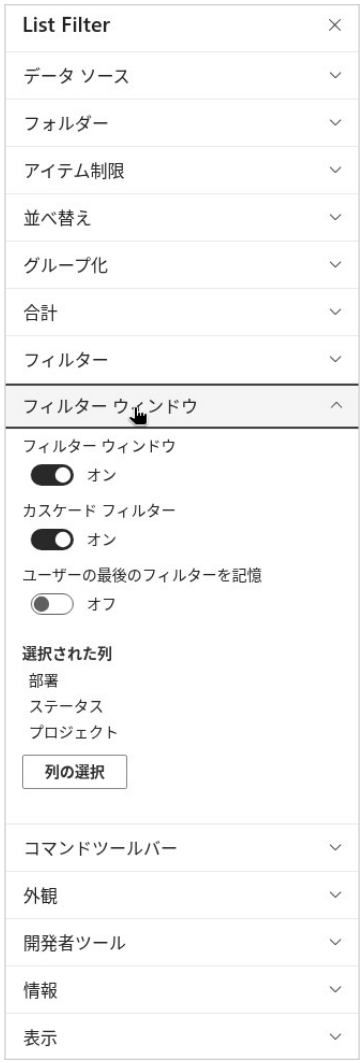


図 4. プロパティ ペインのグループ

データ ソース

スコープ オプションで、ページが属するサイトのリストを表示するには **現在のサイト** (既定) を、テナント内の別のサイトのリストを表示するには **他のサイト** を選択します。別のサイトの場合は **サイト URL** ピッカーが表示されます。サイトの名前または URL を入力し、候補から選択します。

次に、**リスト** ドロップダウンでリストまたはライブラリを選択し、**列** の下の **列の選択** をクリックして、表示する列を選択します。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.



図 5. データ ソース グループ

重要

サイトまたはリストを変更すると、選択した列、フィルター ペインの列、事前定義フィルターがリセットされます。これらは以前のリストに属しているためです。最初にデータ ソースを選択し、その後でその他の設定を構成してください。

列

列 パネルには、リストのすべての列がその種類とともに一覧表示されます。表示する各列の **表示** をオンにし、**キャプション**、**書式**、**順序** を設定します。**設定** 列のアイコンで、列の動作を制御します。

表 5. 列のオプション

オプション	説明
サイズ変更可能	ユーザーが列の幅を変更できます。
折りたたみ可能	スペースが足りない場合に、Web パーツが列を非表示にできます。
フィルター可能	ユーザーが列ヘッダー メニューから列の値でフィルターできます。
並べ替え可能	ユーザーが列ヘッダー メニューからその列で並べ替えできます。列は **並べ替え** グループの選択肢に表示されます。
アイテムにリンク済み	値が、アイテム、ドキュメント、またはフォルダーを開くリンクとして表示されます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

書式 ドロップダウンには、列の種類に適用できる書式が表示されます。その他の種類では **(既定)** と表示されます。

- 日付と時刻: **日付と時刻**、**日付のみ**、**相対日付**。
- 参照: アイテムへのリンク、または値のみ。
- ユーザーまたはグループ: **ユーザー名**、**ユーザー名 (画像付き)**、または **ユーザー名 (画像と詳細付き)**。名前をクリックするとプロファイル カードが開きます。
- 画像形式のハイパーリンクまたは画像: 32 × 32、64 × 64、または 96 × 96 ピクセル。
- ドキュメント ライブラリのサムネイル: 176 × 99 または 96 × 54 ピクセル。

複数行テキストは、自動的に複数行で表示されます。**保存** をクリックして選択内容を適用します。



図 6. 列パネル

> **ヒント**
>
> 列のすべてのオプションと書式については、KB10258. List Filter Online での列の構成: 見出し、形式、表示オプションで説明しています。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

フォルダー

フォルダーまたはフラット オプションで、フォルダーの表示方法を定義します。

表 6. フォルダー モード

オプション	表示される内容
フォルダー内のアイテムを表示	現在のフォルダーのフォルダーとアイテム。ユーザーはフォルダーを開き、階層リンクで戻ります。フィルターは現在のフォルダーにのみ適用されます。
フォルダーなしですべてのアイテムを表示	すべてのフォルダーのすべてのアイテムを、フォルダー行なしの 1 つのフラットな一覧として表示します。これが既定です。
すべてのアイテムを表示	すべての階層のすべてのアイテムとすべてのフォルダーを、まとめて 1 つのフラットな一覧として表示します。

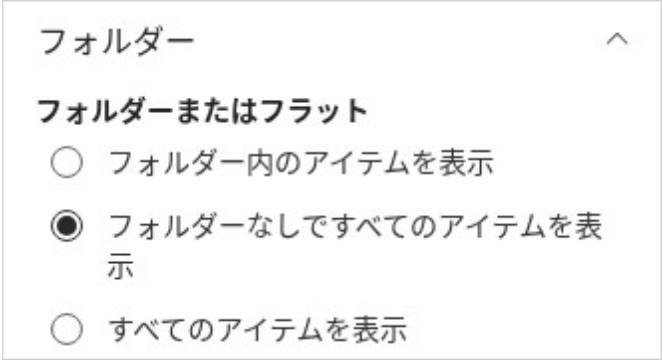


図 7. フォルダー グループ

階層リンク バーを表示するには、**外観** グループの **ナビゲーション** をオンにします。フォルダー ナビゲーションについては、KB10261. List Filter Online でのフォルダーの操作: フォルダー ナビゲーション、フラット ビュー 階層リンクで説明しています。

アイテム制限

行制限 にアイテム数 (1〜1000、既定は 20) を入力し、**ページネーションナビゲーション** でその使用方法を選択します。

- **指定したサイズのバッチでアイテムを表示します。** — ページネーションがオンになります。**位置** で **下部**、**上部**、または **上部 + 下部** を選択します。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

- **返されるアイテムの総数を指定した量に制限します。** — Web パーツには最初のアイテムだけが表示され、ページネーションはありません。

並べ替え

最初に列で並べ替え と **次に列で並べ替え** で最大 2 つの列を選択し、それぞれの **方向** として **昇順** または **降順** を選択します。選択肢には、**並べ替え可能** が設定された列だけが表示されます。ユーザーが列ヘッダーで選択した並べ替えは、ページが再読み込みされるまでこの順序に優先します。

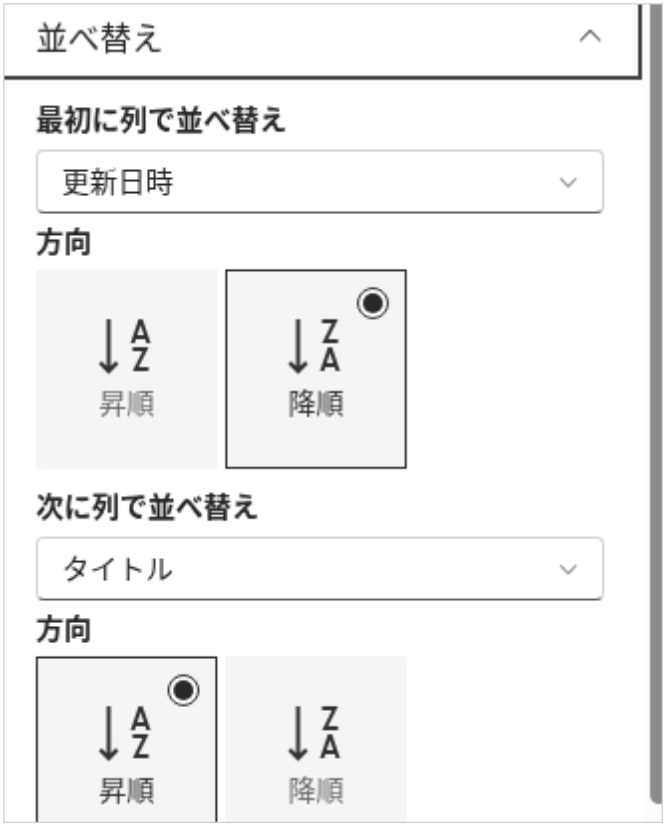


図 8. 並べ替えグループ

グループ化

最初に列でグループ化 と **次に列でグループ化** で最大 2 つの列を選択し、それぞれに **グループ昇順** または **グループ降順** を選択します。2 番目のドロップダウンは、最初の列を選択した後に使用できるようになります。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.



図 9. グループ化グループ

メモ

グループは展開された状態で表示されます。ユーザーはグループを折りたたんだり展開したりできます。ページネーションがオンの場合、グループは現在のページ内で作成されます。

合計

合計 グループの **列の選択** をクリックし、各列の関数を選択します。結果はテーブルのフッター行に表示され、Excel へのエクスポートにも含まれます。

表 7. 集計関数

関数	列の種類
件数	集計をサポートするすべての種類の列

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

関数	列の種類
平均、最大、最小	日付と時刻、数値、通貨
合計、標準偏差、分散	数値、通貨

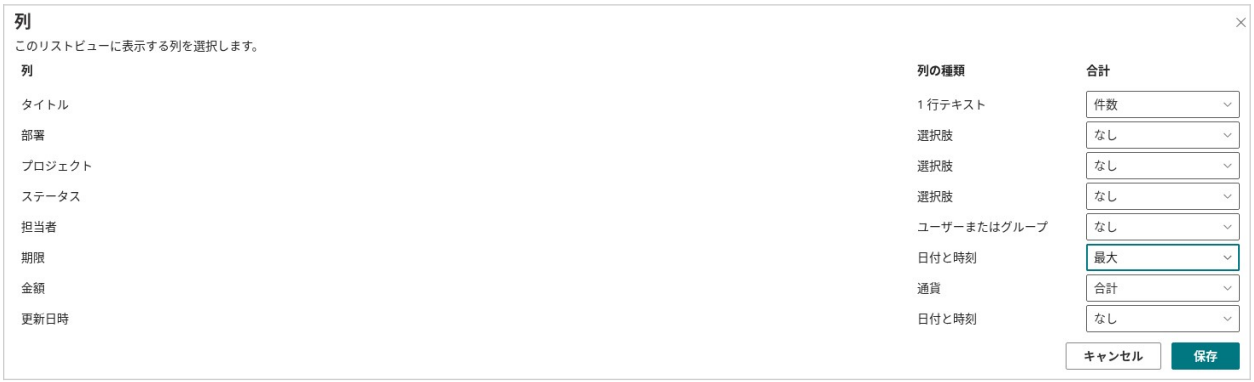


図 10. 集計列

> 💡 **ヒント**
>
> 集計を含むグループ化ビューの例は、KB10260. List Filter Online でのグループ化、並べ替え、集計で紹介しています。

フィルター

フィルター グループには、事前定義フィルター用のクエリ ビルダーがあります。このフィルターはユーザー自身のフィルターよりも前に適用され、Web パーツが扱うアイテムのセットを定義します。ユーザーはこのフィルターを削除できません。**フィルターの編集** をクリックすると、クエリ ビルダーが開きます。

- **追加** をクリックして **条件** を選択すると、条件 (列、演算子、値) を追加できます。
- **グループ** を選択すると、入れ子のグループを追加できます。各グループは、その条件を **AND** または **OR** で結合します。グループは入れ子にできます。
- 削除アイコンで条件またはグループを削除し、**保存** をクリックしてフィルターを適用します。

演算子は列の種類によって異なります。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

表 8. クエリ ビルダーの演算子

列の種類	演算子
テキスト、選択肢、参照	次の値と等しい、等しくない、次の値を含む、次の値で始まる、In、Not in、Is null、Is not null
数値、通貨	次の値と等しい、等しくない、より大きい、以上、より小さい、以下、次の範囲内、Is null、Is not null
日付と時刻	に、ではない、後、以降、前、以前、次の範囲内、今日、過去 X 日間 / 過去 X 週間 / 過去 X か月 / 過去 X 年、次の X 日間 / 次の X 週間 / 次の X か月 / 次の X 年、Is null、Is not null
ユーザーまたはグループ	次の値と等しい、等しくない、現在のユーザーである、現在のユーザーではない、Is null、Is not null
添付ファイル	Has attachments、Has no attachments



図 11. クエリ ビルダー

メモ

クエリ ビルダーは CAML クエリを作成します。手順の例は、KB50025. List Filter Online のクエリ ビルダーで複雑なクエリを作成する方法で紹介しています。

フィルター ペイン

フィルター ウィンドウ グループには、3 つのスイッチとフィルター列の一覧があります。

- **フィルター ウィンドウ** — 結果の上のフィルター ペインを表示または非表示にします。ペインに列が選択されていない場合も、ペインは非表示になります。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

- **カスケード フィルター** — ペインの他のコントロールで選択されたフィルターに応じてドロップダウン コントロールの値を絞り込み、アイテムを返す値だけがユーザーに表示されるようにします。フィルター ペインがオンの場合に使用できます。
- **ユーザーの最後のフィルターを記憶** — ユーザーが適用したフィルターをそのユーザーのブラウザーに保存し、次回の訪問時に復元します。フィルター リンクは、記憶されたフィルターよりも常に優先されます。



図 12. フィルター ペインのオプション

列の選択 をクリックすると、構成ツールが開きます。各列について、**表示** をオンにし、**キャプション** を設定し、**フィルターの種類** (ユーザーに表示されるコントロール) と **順序** を選択します。構成ツールには、列の種類に適したコントロールだけが表示されます。

表 9. 列の種類とフィルター コントロール

列の種類	使用できるフィルター コントロール (既定は太字)
1 行テキスト、集計値	**テキスト**、テキスト (オプション付き)、ドロップダウン、ドロップダウン (複数の値)
選択肢	テキスト、テキスト (オプション付き)、**ドロップダウン**、ドロップダウン (複数の値)

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

列の種類	使用できるフィルター コントロール (既定は太字)
数値、通貨	**テキスト**、テキスト (オプション付き)、数値範囲
日付と時刻	日付ピッカー、**日付範囲**、相対日付
はい/いいえ、添付ファイル	**はい/いいえ**
ユーザーまたはグループ	**ユーザーまたはグループ**、ユーザーまたはグループ (複数の値)、テキスト、テキスト (オプション付き)、ドロップダウン、ドロップダウン (複数の値)
参照	**テキスト**、テキスト (オプション付き)、ドロップダウン、ドロップダウン (複数の値)
管理されたメタデータ	テキスト、テキスト (オプション付き)、**用語**、用語 (複数の値)、ドロップダウン、ドロップダウン (複数の値)
ハイパーリンクまたは画像、ID	**テキスト**、テキスト (オプション付き)



図 13. フィルター ペインの構成ツール

複数行テキストの列は、SharePoint がその列によるフィルターをサポートしていないため、フィルター ペインでは使用できません。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

> **ヒント**
>
> すべてのフィルター コントロールについては、KB10255. List Filter Online のフィルター ペイン コントロールとサポートされる列の種類で、カスケード フィルターについては、KB10256. カスケード フィルター: 選択済みの他のフィルターによるドロップダウン オプションの絞り込みで説明しています。

コマンドツールバー

コマンドツールバー グループの **コマンド** スイッチで、結果の上のツールバーを表示または非表示にします。ツールバーには次のコマンドがあります。

- **新規** — アイテムを作成します。ライブラリではメニューに **フォルダー** と **ドキュメント** が、フォルダーのあるリストでは **新しいフォルダー** と **新規** が表示されます。アイテムを追加できるユーザーにだけ表示されます。
- **エクスポート** — ビューを Excel にエクスポートします: **現在のページ**、**すべてのアイテム**、または **選択されたアイテム**。
- **保存済みフィルター** — **現在のフィルターを保存**、**フィルターへのリンクをコピー**、およびユーザーが保存したプリセット。
- **更新** — データを再読み込みします。

ユーザーがアイテムを選択すると、アイテムの種類とユーザーのアクセス許可に応じて、ツールバーに **開く**、**ダウンロード**、**編集**、**削除** などのそのアイテム用のコマンドも表示されます。



図 14. コマンドツールバー

> **メモ**
>
> 保存済みフィルターとフィルター リンクは、コマンドツールバーが表示されている場合にのみ使用できます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

外観

- **コンパクト** — 行間の余白を小さくします。
- **リストの列書式を使用** — リストで定義されている列の書式設定 JSON を表示に反映します (*列の書式設定*を参照)。
- **ナビゲーション** — 結果の上に階層リンク バーを表示します。
- **選択モード** — **なし**、**単一選択**、または **複数選択**。ツールバーのアイテム コマンドと **選択されたアイテム** のエクスポートには、選択が必要です。



図 15. 外観グループ

開発者ツール

クエリのトラブルシューティングを行うには、**開発者モードを有効にする** をオンにします。

- コマンドツールバーに **CAML クエリ** コマンドが追加されます。このコマンドは、現在のビューとユーザー フィルターについて Web パーツが SharePoint に送信する正確な CAML クエリを表示します。
- **列** パネルに、各列の内部名と、**インデックス付き** または **インデックスなし** のインジケーターが表示されます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.



図 16. CAML クエリ ダイアログ

ユーザー向けにページを発行する前に、開発者モードをオフにしてください。

情報

情報 グループには、テナントにおける製品のライセンスの状態、Web パーツのバージョン、サブスクリプションの開始日、テナント ID、製品ページへのリンクが表示されます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

列の書式設定

リストの列書式を使用 をオンにすると、Web パーツはリストの列に定義されている列の書式設定 JSON を表示に反映します。そのため、色付きのステータス ラベル、アイコン、リンクが標準のリスト ビューと同じように表示されます。

Web パーツは、SharePoint の列の書式設定スキーマのうち、一般的なサブセットをサポートしています。

- 要素 `div`、`span`、`a`、`img`、`button`、`p` (`txtContent`、`style`、`attributes`、`children` を使用)。
- トークン `@currentField`、`[$Field]`、`@me`、`@now` (ユーザー、参照、ハイパーリンクの値のプロパティを含む)。
- 演算子と式: 算術、比較、論理、`if()`、`toString()`、`Number()`、`Date()`、文字列関数と数値関数。

`forEach`、`customRowAction`、`filepreview`、インライン SVG、およびこのサブセットに含まれないトークンと関数はサポートされていません。サポートされていない構文を使用している列は、既定の書式で表示されます。



図 17. リストと Web パーツでの列の書式設定

> **ヒント**
>
> サポートされている要素、属性、CSS プロパティ、および例は、KB10259. List Filter Online での SharePoint 列の書式設定 JSON の使用に記載しています。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

大規模リストとインデックス付き列

SharePoint は、5,000 を超えるアイテムをスキャンする必要があるクエリ (リスト ビューのしきい値) を拒否します。大規模リストでは、事前定義フィルター、フィルター ペイン、列ヘッダーのフィルター、並べ替えグループ化で使用するすべての列にインデックスを付ける必要があります。

リストに 5,000 を超えるアイテムがある場合、Web パーツは不足しているインデックスを見つけるのに役立ちます。

- **フィルター ウィンドウ** グループに、該当する列とともに警告が表示されます: *列がインデックスされていません。この列で大きなリストをフィルターすると機能しない場合があります。*
- フィルターの構成ツールでは、インデックスのない各列の横に警告アイコンが表示されます。そのツールヒントの末尾にある **インデックスの作成** で、リストにインデックスを直接作成できます。

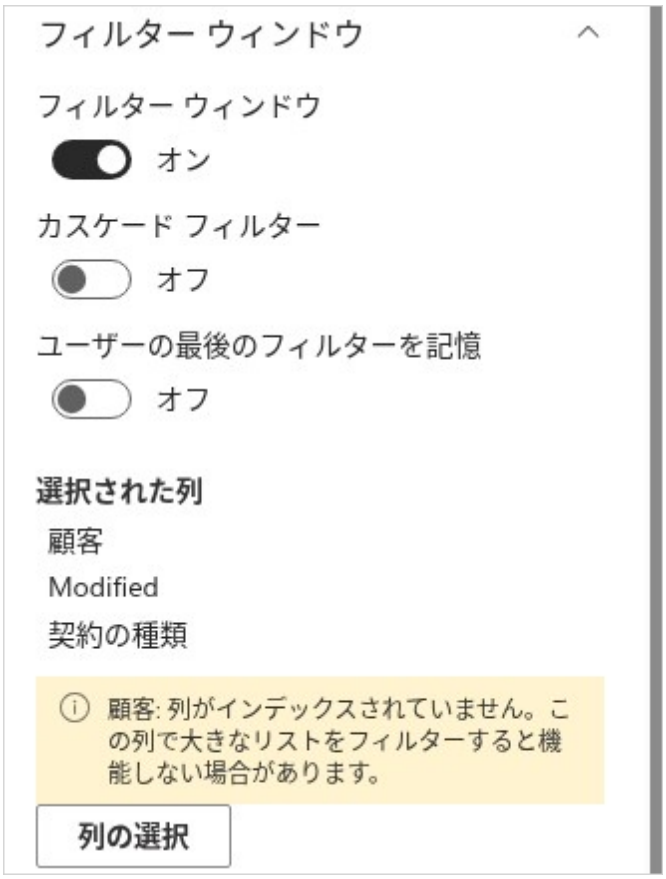


図 18. インデックスのない列に関する警告

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

大規模リストに関する推奨事項:

- 事前定義フィルターは、それだけでアイテムが 5,000 未満に絞り込まれる、インデックス付きの列の条件から始めます。
- インデックスを利用できる比較を生成するコントロール (ドロップダウン、ユーザーまたはグループ、日付範囲、はい/いいえ) を優先します。**次の値を含む** (テキスト コントロール) はインデックスを使用できません。
- インデックス付きの列で並べ替えとグループ化を行い、**フィルター可能** はインデックス付きの列に対してのみオンにします。
- **フォルダー内のアイテムを表示** と、ページネーション付きの小さな **行制限** を使用します。

> **メモ**
>
> インデックスの作成にはリストの管理権限が必要です。1 つのリストに作成できるインデックスは最大 20 個です。詳細と症状の一覧は、KB10257. 大規模リストのフィルター処理: インデックス付き列と 5,000 アイテムのしきい値に記載しています。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

Open in List Filter コマンド

Open in List Filter コマンドは、標準のリストとライブラリのコマンド バーに表示されます。ユーザーが通常のリスト ビューでアイテムを選択してこのコマンドをクリックすると、新しいタブで List Filter Web パーツがある構成済みのページが開き、選択したアイテムでフィルターされます (条件は、選択した ID に対する *ID In*)。

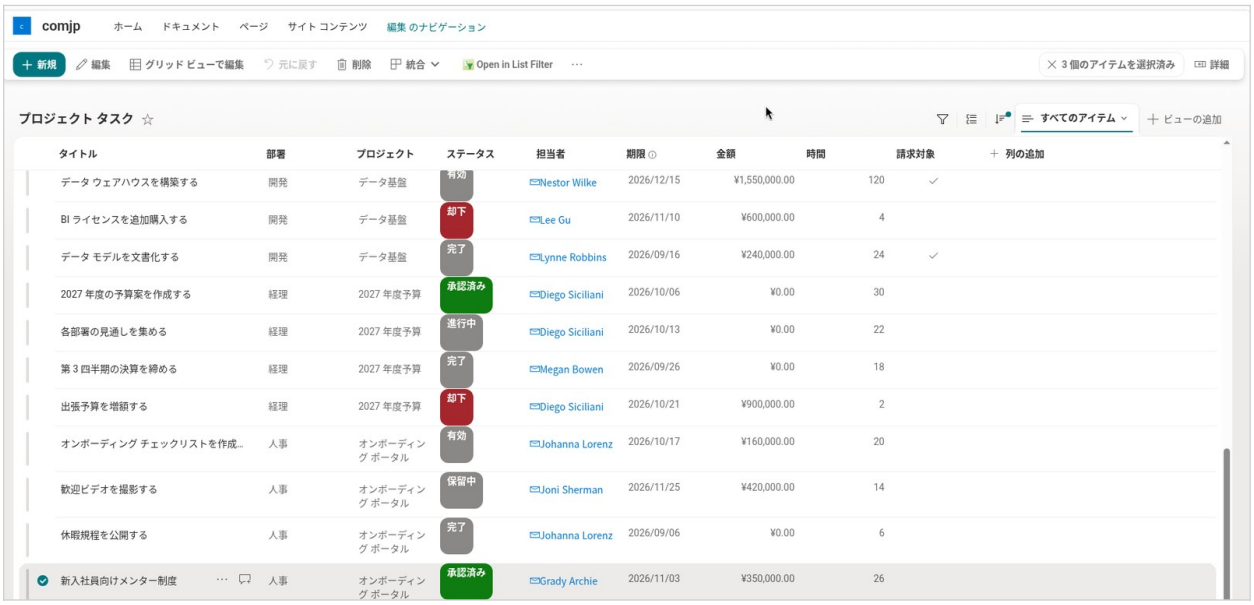


図 19. Open in List Filter コマンド

コマンドの有効化

コマンドはソリューション パッケージによって登録されますが、構成されるまでは非表示のままです。

1. アプリ カタログ サイトを開き、**Site contents** → **Tenant Wide Extensions**（サイト コンテンツ → テナント全体の拡張機能）に移動します。
2. コンポーネント ID が `7f0e4b0e-3c85-4c65-a441-9a86f6b2d9c1` の **Vitextra List Filter** ソリューションのエントリを編集します。
3. **Component Properties**（コンポーネントのプロパティ）に、Web パーツをホストするページを入力します。例: `{"pageUrl": "/sites/Projects/SitePages/Project-Filter.aspx"}`。絶対 URL とサーバー相対 URL のどちらも使用できます。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

4. エントリが無効になっていないことを確認し、保存します。

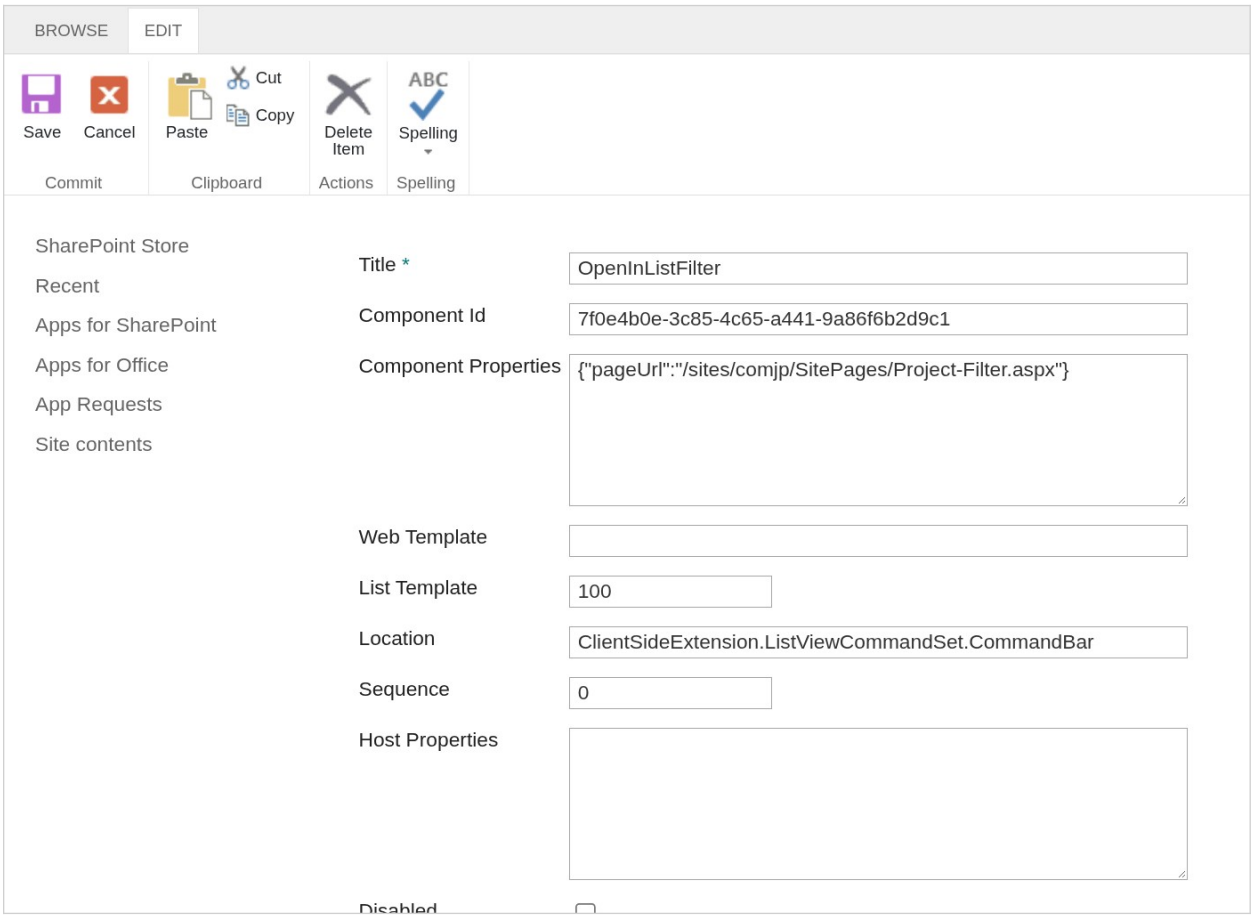


図 20. Tenant Wide Extensions のエントリ

コマンドは、`pageUrl` に値が設定され、少なくとも 1 つのアイテムが選択されている場合に表示されます。Tenant Wide Extensions リストの変更が反映されるまでに数分かかることがあります。保存後にリストのページを再読み込みしてください。

コマンドのスコープ指定

既定では、エントリはテナントのすべてのリストとライブラリに適用されます。対象を絞り込むには、Tenant Wide Extensions リストの標準の列を使用します。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

表 10. Tenant Wide Extensions リストのスコープ指定用の列

列	機能
List Template	コマンドを 1 つのテンプレートのリストに限定します。たとえば、リストの場合は `100`、ドキュメント ライブラリの場合は `101` です。
Web Template	コマンドを 1 つのテンプレートのサイトに限定します。たとえば、`GROUP#0` や `SITEPAGEPUBLISHING#0` です。
Sequence	同じ場所にある複数の拡張機能の間の順序。

リストごとに選択内容を異なるページに送るには、対象ページごとに 1 つのエントリを作成し、それぞれに独自の `pageUrl` とスコープを設定します。

> **重要**
>
> 対象ページの Web パーツには、コマンドを使用するリストと同じリストを表示する必要があります。コマンドが渡すのはアイテム ID だけであり、ID はリストごとに一意です。別のリストの場合、ページにはエラーなしで無関係なアイテムが表示されます。

詳細とトラブルシューティングについては、KB10254. SharePoint 標準のリストから選択した項目を List Filter Online で開くを参照してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

Microsoft Teams

ソリューションを Teams と同期した後 (*Microsoft Teams でアプリを使用できるようにする*を参照)、チームの所有者がチャネルに追加します。

1. チャネルで **+**（タブを追加）をクリックし、**Vitextra List Filter Online** を選択します。
2. タブを保存します。Web パーツに構成チェックリストが表示されます。
3. タブのメニューを開いて **設定** を選択し、ページの場合と同じようにプロパティ ペインで Web パーツを構成します。

Teams の Web パーツは、Teams のダーク テーマとハイ コントラスト テーマをサポートし、ページの場合と同じ SharePoint のアクセス許可を使用します。データ ソースには、チームのファイルだけでなく、テナント内の任意のリストまたはライブラリを使用できます。

> **メモ**
>
> アプリには個人用アプリ (**List Filter**) も含まれています。個人用アプリには Web パーツの設定を保存できないため、構成済みのビューを公開するには、チャネルのタブまたは SharePoint ページを使用してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

エンド ユーザー向けの機能

このセクションでは、Web パーツがあるページでユーザーが実行できる操作の概要を説明します。詳しい説明は、*List Filter Online. ユーザー ガイド*にあります。

- **フィルター ペイン。** ユーザーはフィルター コントロールで値を設定し、**フィルターの適用** をクリックします。**フィルターのクリア** はペインをリセットします。有効なフィルターは結果の上にチップとして表示されます。各チップは個別に削除でき、**すべてのフィルターをクリア** ですべて削除されます。
- **列ヘッダー メニュー。** A から Z または Z から A への並べ替え、1 つ以上の列の値によるフィルター、**フィルターのクリア**。
- **保存済みフィルター。現在のフィルターを保存** は有効なフィルターに名前を付けて保存します。**フィルターへのリンクをコピー** は、同じフィルターでページを開くリンクをコピーします。
- **フォルダー。** ユーザーはフォルダーを開き、階層リンクで戻ります。ライブラリでは、**新規** でフォルダーを作成したりドキュメントをアップロードしたりできます。
- **アイテム メニュー。** 開く (ブラウザーまたはアプリで)、プレビュー、ダウンロード、名前の変更、プロパティの編集、バージョン履歴 (復元を含む)、フォルダーの色、アクセスの管理、削除 — ユーザーのアクセス許可に応じて表示されます。
- **エクスポート。現在のページ**、**すべてのアイテム**、または **選択されたアイテム** を、グループと集計を含む Excel ブックにエクスポートします。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

製品の更新

新しいバージョンをインストールするには、新しい `vitextra.list-filter.sppkg` ファイルをアプリ カタログにアップロードし、既存のパッケージの置き換えを確認して、もう一度 **Enable this app and add it to all sites**（このアプリを有効にして、すべてのサイトに追加する）を選択します。Web パーツがあるすべてのページで新しいバージョンが自動的に読み込まれ、既存の Web パーツの設定は保持されます。Teams でアプリを使用している場合は、もう一度 **Add to Teams**（Teams に追加）を実行します。

ページで実行されているバージョンよりも新しいバージョンがある場合、Web パーツはページの編集者に *このアプリの新しいバージョンがあります。今すぐ入手してください。* というメッセージを表示します。

> **メモ**
>
> この製品はカレンダー バージョニング (年.月.ビルド) を使用しています。バージョン 26.10 では、保存済みフィルターとフィルター リンク、フィルター チップ、カスケード フィルター、記憶された最後のフィルター、列の書式設定、インデックスのヒント、Open in List Filter コマンドが追加され、ソリューションが SharePoint Framework 1.24 に移行されました。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

アンインストール

1. Web パーツを使用しているすべてのページと Teams のタブから Web パーツを削除します。
2. Open in List Filter コマンドを構成している場合は、**Tenant Wide Extensions** リストのそのエントリを削除するか無効にします。
3. アプリ カタログで **Vitextra List Filter** を選択し、**Delete**（削除）をクリックします。必要に応じて、アプリ カタログ サイトのごみ箱からも削除します。
4. Teams と同期していた場合は、Teams 管理センターで **Vitextra List Filter Online** アプリを削除またはブロックします。

アンインストールしても、リストとライブラリは変更されません。フィルターの構成ツールから作成したインデックスはリストに残ります。不要になった場合は、リストの設定で削除してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

トラブルシューティングとよく寄せられる質問

Web パーツに「構成されていません」と表示される。

データ ソース グループで、サイト、リストまたはライブラリ、および少なくとも 1 つの列を選択します。リストが削除または名前変更された場合は、もう一度選択してください。

大規模リストで「おっと！何かがうまくいきませんでした。」と表示される。

5,000 を超えるアイテムがあるリストで、フィルター、並べ替え、またはグループ化にインデックスのない列が使用されています。インデックスを作成するか (*大規模リストとインデックス付き列*を参照)、事前定義フィルターにインデックス付きの条件を追加してください。

リストにアイテムが表示されない。

フィルター グループの事前定義フィルターと、有効なフィルター チップを確認してください。ユーザーには、読み取り権限のあるアイテムだけが表示されます。リストのアクセス許可を確認してください。

ドロップダウン フィルターに値が表示されない。

SharePoint が一意の値を読み込むクエリを拒否しました。通常は、大規模リストで列にインデックスが付いていないことが原因です。列にインデックスを付けてください。

保存済みフィルターが消えた。

保存済みフィルターはブラウザーに保存されています。サイトのデータを消去すると失われ、別のブラウザー、別のデバイス、プライベート モードでは使用できません。ブラウザーに依存せずにフィルターを残すには **フィルターへのリンクをコピー** を使用してください。

ページが常にフィルター付きで開く。

ユーザーの最後のフィルターを記憶 がオンになっているか、フィルター リンクからページが開かれています。**すべてのフィルターをクリア** をクリックしてください。空のフィルターが記憶されます。

列の書式設定が表示されない。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

外観 グループで **リストの列書式を使用** をオンにします。`forEach` や `customRowAction` など、サポートされていない構文を使用している列は、既定の書式で表示されます。

Open in List Filter コマンドが表示されない。

Component Properties に `pageUrl` が設定されていること、エントリが無効になっておらずリスト テンプレートに一致していること、少なくとも 1 つのアイテムが選択されていることを確認してください。リストのページを再読み込みします。

保存済みフィルターまたはエクスポートがない。

コマンドツールバー グループでコマンドツールバーがオフになっています。アイテム コマンドは、**選択モード** が **なし** 以外で、アイテムが選択されている場合にのみ表示されます。

Web パーツでリスト ビューを表示できますか。

いいえ。リスト ビューの代わりに、Web パーツで列、並べ替え、グループ化、フィルターを選択してください。

SharePoint Server で Web パーツを使用できますか。

いいえ。List Filter Online は、SharePoint Online と Microsoft Teams 専用の SPFx ソリューションです。SharePoint Server では、Vitextra List Filter を使用してください。

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.

付録

その他のリソース

- List Filter Online 製品ページ
- KB10250. List Filter Online: ソリューションの概要
- KB10251. List Filter Online のインストールとページへの追加方法
- KB10201. List Filter Online Web パーツの構成
- KB10253. List Filter Online でフィルターを保存し、フィルター済みビューのリンクを共有する
- KB10254. SharePoint 標準のリストから選択した項目を List Filter Online で開く
- KB10255. List Filter Online のフィルター ペイン コントロールとサポートされる列の種類
- KB10257. 大規模リストのフィルター処理: インデックス付き列と 5,000 アイテムのしきい値
- KB10259. List Filter Online での SharePoint 列の書式設定 JSON の使用
- KB50025. List Filter Online のクエリ ビルダーで複雑なクエリを作成する方法

連絡先情報

Vitextra SIA

メール: info@vitextra.com

Web サイト: vitextra.com

Copyright © 2020 - 2026 Vitextra SIA. All rights reserved.